

2026年3月17日  
株式会社ボルテックス

## 販売用不動産「VORT 赤坂七丁目（仮称）」を取得

～「赤坂」駅まで徒歩4分、赤坂通りに面した店舗・オフィスビル～

「区分所有オフィス®」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、「VORT 赤坂七丁目（仮称）」を取得しました。

### ■赤坂エリアの特徴・まちづくり動向

港区赤坂は、ビジネス・文化・国際性・居住性が調和する、都心の中でも特徴的なエリアです（\*1）。外資系企業やIT企業、コンサルティングファームなどが集積するほか、大型複合施設を擁し、昼夜で異なる都市の表情を形成しています。周辺には各国大使館も点在し、国際的な交流拠点としての側面も備えています（\*2）。

現在、赤坂駅周辺では、大規模再開発計画が進行中です。オフィス、店舗、劇場・ホール、ホテル等を備えた大規模複合開発（2028年10月全体完成予定）が計画されており、本開発を契機に、赤坂はエンタテインメント性とビジネス機能を併せ持つ都市拠点としての進化が見込まれています。

### ■物件の特長

- ・東京メトロ千代田線「赤坂」駅まで徒歩4分、同線「乃木坂」駅まで徒歩8分、都営大江戸線「六本木」駅まで徒歩10分の立地
- ・鉄骨造陸屋根8階建、2010年7月築（新耐震基準適合）／用途：事務所、店舗
- ・赤坂通りに面し、1～2階と3階以上で意匠の異なる外観（ガラスファサード等）
- ・エントランスは白を基調とした石張り仕上げ（コンパクトな空間構成）
- ・空中階の専有部は天井高2,800mm、ハイサッシ等により執務環境に配慮した設計
- ・エントランスとエレベーター不停止機能による二重セキュリティ
- ・2026年5月以降に、外壁改修・屋上防水・サイン工事等を含む工事予定あり（計画は変更となる場合があります）



「VORT 赤坂七丁目（仮称）」：上：外観、下：エントランスホ

#### \* 公的エビデンス・自治体資料

・1 港区「港区まちづくりマスタープラン」(赤坂地区を含む、国際性・文化・業務・居住が調和する都心拠点としての位置付け)

港区公式サイト：<https://www.city.minato.tokyo.jp/sougoukeikaku/kankyo-machi/toshikekaku/kekaku/master-plan.html>

・2 港区「港区基本計画 赤坂地区版計画書」(赤坂地区の業務・商業・文化機能の集積、大規模複合施設、国際性の整理)

港区デジタルアーカイブ (ADEAC)：<https://adeac.jp/minato-city/viewer/mp90005930-500010/90005930>

### 「VORT 赤坂七丁目 (仮称)」 物件概要

名称	VORT 赤坂七丁目 (仮称)	
所在地	東京都港区赤坂七丁目 9 番 4 号	
交通	千代田線「赤坂」駅まで徒歩 4 分、千代田線「乃木坂」駅まで徒歩 8 分、大江戸線「六本木」駅まで徒歩 10 分	
土地	敷地面積	128.16 m <sup>2</sup> (38.76 坪)
建物	種類	事務所、店舗
	エレベーター	1 基
	総区画数	8 区画 (事務所：5 区画、店舗 3 区画)
	構造	鉄骨造陸屋根 8 階建
	延床面積	677.02 m <sup>2</sup> (204.79 坪)
	施工	大豊建設株式会社
法規則	計画区域	市街化区域
	用途地域	商業地域
専有面積	1 階 (店舗)	27.27 m <sup>2</sup> (8.24 坪)
	2 階 (店舗)	61.67 m <sup>2</sup> (18.65 坪)
	3 階～6 階 (事務所)	94.07 m <sup>2</sup> (28.45 坪)
	7 階～8 階 (事務所、店舗)	73.14 m <sup>2</sup> (22.12 坪)
築年月	2010 年 7 月 (平成 22 年) 新耐震基準適合	

\* 物件概要の詳細につきましては、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ 賃貸事務所・賃貸オフィスを探すなら「ジャパンオフィス検索」：<https://japan-office.jp/>

■ 「VORT<sup>®</sup>」シリーズの物件情報がマップ上で確認できる「VORT ギャラリー」はこちら：<https://www.vortex-net.com/vortgallery/>

#### ■ 「VORT」シリーズ 200 棟突破

VORT シリーズとは、「区分所有オフィス」の高い収益性・流動性を象徴するハイクオリティ・ブランドです。同ブランドは、物件価値を高めるためにバリューアップ工事や、「区分所有オフィス」のパイオニアである当社ならではのコストの削減や管理ノウハウなど、経験に基づいた充実のサービスにより高い評価をいただいております。2013 年 5 月、1 棟目の「VORT 東陽町ビル」を展開して以来、順調に棟数を増やし、2025 年 6 月に「VORT 渋谷 east II」の竣工をもって 200 棟を突破しました。当社はこれからも、時代に合わせた商品開発を行い、資産活用の画期的な選択肢を提供し続けます。



#### ◆ 株式会社ボルテックスについて ◆

1999 年、宮沢 文彦 (代表取締役社長 兼 CEO) により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。

「経営に新常識をもたらし富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」というパーパスを掲げ、富の偏在による経済の停滞や都心と地方の格差の広がりなどの社会問題を新たな視点、発想により解決し、資産が健全に循環する社会の実現を目指しています。

これまで、パーパスに基づき、お客様の本業に連動しない収益と流動性の高い売却可能資産の確保、企業価値・事業継続性の向上に貢献して

まいりました。「区分所有オフィス」、不動産小口化商品「Vシェア®」のほか、在籍型出向サービス「Vターンシップ®」や高級別荘事業「Seren Collective®」シリーズなど、従来から視野を広げたサービスを展開しており、各事業と組織は成長を続けています。  
従業員数 743 名(2025 年 3 月 31 日時点)、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、福岡、鹿児島に支店を置く。  
2025 年 3 月期、売上高 1,038 億円、経常利益 134 億円、保有物件（賃貸用不動産）金額 694 億円。

- ・コーポレートサイト：<https://www.vortex-net.com/>
- ・公式サイト一覧：<https://lit.link/Vortex>

※「区分所有オフィス」「Vシェア」「Vターンシップ」「Seren Collective」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。

---

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ボルテックス コーポレートコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーション課 広報担当

E-mail：[pr-section@vortex-net.com](mailto:pr-section@vortex-net.com)